

日本鐵鋼協會記事

◎理事會

大正七年七月三日午後五時より本會事務所に於て理事會を開く當日の會議事項左の如し。

- 一、明治工業誌 鐵鋼科の史料編纂に關する件
一、此他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり

今泉嘉一郎、寺野精一、香村小録、俵國一

◎編輯委員會

大正七年七月三日午後五時より編輯委員會を開き會誌第四年第七號の原稿を選定せり當日出席者は左の諸氏なり。

川上義弘、櫻井爭三、井上克己、室井嘉治馬、關口八重

吉

◎入退會者

前號報告後入退會を承認せられたる會員左の如し。

入 會 者 (住所及職業)

東京市赤坂區青山北町六ノ五 高田鐵業株式會社 正會員 出淵 豐 作

神戸市兵庫和田宮通五丁目卅番ノ二

三菱神戸造船所參事 同 今 里 尙

神戸市和田宮通五丁目三十番地 三菱神戸造船所員 同 林田 忍四郎

神戸市和田宮通五丁目卅二番地	三菱神戸造船所員	同	上郷 傳次
神戸市和田宮通五丁目廿三番地	三菱神戸造船所員	同	松本 辰三郎
神戸市脇濱町	三菱神戸造船所技師	同	中垣 直人
同	同	同	津田 毅三
神戸市笠松通十丁目一ノ一番地	會社員	同	山崎 常次郎
神戸市和田宮通四ノ八三	三菱神戸造船所長	同	三木 正夫
鳥取縣日野郡神奈川村大字武庫	銑鐵商	同	佐々木 源太郎
神戸市六番町一ノ五七	三菱神戸造船所技師	同	深尾 淳二
神戸市兵庫塚本通四ノ十三	同	同	百々 初男
兵庫縣武庫郡須磨町西須磨三	同	同	葦原 重次郎
神戸市和田宮通五ノ三八	同所員	同	福島 篤平
同 八丁目二ノ一	同技師	同	淺尾 重榮
同	同技師	同	楠瀬 四郎
同	神戸三菱造船所内機械技師	同	唐澤 三省
同	三菱造船所技師	同	戸澤 耕作
神戸市笠松通十ノ七	同	同	關川 貞雄
神戸市兵庫和田岬三菱社宅	同	同	小川 清一
神戸市草合八幡通一ノ一	同	同	堀川 熊男
松江市奥谷二	安來製鋼所顧問	同	東洋製鐵株式會社
東京市麴町區鐵瓶町四	製鐵業法人	同	谷 廣賢
東京市芝區白金臺町二二四	鐵販賣業	同	大村 芳太郎
東京府北豐島郡岩淵町大字赤羽四四七	鐵道院總裁官房研究所勤務	准會員	平川 敏行
東京市芝區高輪臺町二	高田商會材料部	同	黒瀬 種吉
東京府東葛飾郡大井町南濱川二七三	海軍造兵廠勤務	同	森河 晶吉
神戸市東尻池村金平山二二九	三菱神戸造船所員	同	大野 政太郎
兵庫縣武庫郡東須磨廿ノ五	同	同	堀 辰男
神戸市兵庫中道通五丁目一ノ二六	酒井方會社員	同	宮原 鐵治
神戸市兵庫今出在家町三ノ三	三菱神戸造船所員	同	倉持 一郎
神戸市兵庫上澤通七丁目七ノ三	三菱神戸造船所技師	同	竹内 延次郎
神戸市兵庫中道通五丁目	三菱神戸造船所員	同	北山 政吉
			小塚 於兎丸

神戸市笠松通十丁目一 同
 東京市日本橋區蠣殻町一ノ三 經濟雜誌 同
 北海道室蘭日本製鋼所 陸軍砲兵少佐 同
 福岡縣小倉市平松町一三八 小倉製鋼所製鋼掛 同
 東京市淺草區藏前片町二一 鑛業技術者 同
 北海道室蘭日本製鋼所 海軍監督助手 同

轉 居 (新住所左の如し)

神奈川縣橋樹郡田村字潮田淺野製鐵所
 大阪市西區恩賀島南ノ町住友電線製造所
 山口縣德山町榮町
 東京府豐多郡戸塚町大字諏訪一七九
 門司市小森江町神戸製鋼所社宅
 東京市本郷區彌生町三番地ロノ十三
 福岡縣八幡市高砂町五丁目
 同

北海道札幌區苗穂町鐵道院官舎四二號
 東京市神田區永富町七番地桂工業事務所
 大阪府豐能郡池田町室町五番丁
 東京府荏原郡北品川三九〇
 福岡縣戸畑町泥田東洋製鐵株式會社
 大阪市西區千島町三八七金子鑄造所内
 朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所
 大阪市西區立賣堀北通六ノ二七
 北海道札幌郡江別町石狩製鐵所社宅
 横須賀市海軍工廠造機部
 福岡縣八幡市枝光寓町
 靜岡縣藤枝町榮區
 若松市安川松本商店内
 東京府西大久保四一
 東京市牛込區矢來町三舊殿一八號
 朝鮮平安南道咸川郡三德面三德鑛山事務所

山崎 茂一
 ダイヤモンド社
 岡島 詳吉
 井生茂三郎
 小林壯之助
 村上惣次郎
 神戸市川崎造船所葺合工場
 神奈川縣鶴見上町五四四
 神戸市脇濱町神戸製鋼所

中野 昌夫
 根岸 元凱
 加藤 仁平
 吉田 藤助
 池田 英雄
 小方嘉一郎
 柴田伊右衛門
 末吉東四郎
 石 黒 豐
 佐藤 耕夫
 武谷 金助
 熊井基次
 日置 雅章
 吉田 力松
 廣瀬 政次
 武田 庸二
 河田 源六
 二階堂 行健
 井原 正人
 小野田 直次
 松本健次郎
 中村 興磨
 坂井 清
 牛尾 又造

内田 圖之一
 松島 喜市郎
 仲居 源治